

# 学年だより

富士市立吉原北中学校 第3学年

学年テーマ

夢の実現を目指して fff 編

～強い意志・強い絆で感動あるフィナーレ～

令和7年9月号 NO5

## 夏休みも終わり・・・

今年の夏休みは、津波警報や猛暑など自然の猛威を感じる出来事がありましたが、全員、大きな事故もなく、安全に過ごせたことを嬉しく思います。

また、夏休み中に行われた三者面談では、進路の話が主だったと思いますが、お子様の進路選択に向けた今後の道筋が見えてきたのでしょうか？高校一日体験入学では、積極的にいろいろな学校を回り、自分の目で確かめてきたことも大きな成果です。夏の中体連やコンクールが終わり、すべての部活動が終了しました。クラブチームなどで活動をしている生徒もいますが、ここから3年生は、一気に学習に対する意識が高まってきます。今後も、夢の実現に向け fff（フォルティッシッシモ）で取り組ませていきたいと思っています。

## ❁❁❁ 前期の学校評価より

学校生活が、いよいよ始まります。前期の学校評価アンケートでは、98.4%の生徒が、「学校の仲間と安心して過ごしている」と答えるなど、仲間と過ごす時間を楽しんだり、安心して自分の居場所を作ったりできている生徒が多いことが分かりました。一人一人が伸びていける環境をみんなで作ってきた成果だと考えます。後期は、合唱・運動会と二大行事がありますが、この安心感を高めつつ、北中に残していける伝統を考えながら、下級生のお手本となるような取組を見せて欲しいと願っています。

## ♪...♪...♪...♪ 合唱発表会・運動会の練習が始まります

7月に合唱発表会の曲やパートリーダーが決まり、自分たちで練習を進めています。3年生になると、難易度が上がり、表現豊かな曲に挑戦できるようになるので、非常に楽しみです。9月に入ると、帰りの会を延長したり、放課後練習日を設けたりして、少しずつ積み重ねていきます。御家庭で歌う姿がありましたら、ぜひ一緒に歌ったり、優しく見守ったりしていただきたいです。

また、運動会の取組では、体育の時間にダンスなどの練習も始まります。毎日暑い日が続くと思われますので、タオルや水分補給のための水筒の準備を引き続きお願いします。また、お仕事の御都合もあると思いますが、子供達の活躍をぜひ御覧いただけたらと思います。詳細は後日お知らせいたします。

合唱発表会 令和7年 10月 1日（水）予備日 2日（木）

運動会 令和7年 10月 30日（木）予備日 31日（金）

## 各クラスの合唱曲

|    |       |    |     |
|----|-------|----|-----|
| 1組 | 響きあう命 | 2組 | 信じる |
| 3組 | 虹     | 4組 | 走る川 |



～生徒の皆さんへ～      二つのお話「運に頼っていませんか？」「偉人も悩めます」より

メジャーリーガーのイチローは、「たまたまバットを出したら幸運にもヒットになった」というバッティングを絶対に認めないそうです。説明のつかないヒットは彼の辞書にはないのです。運に頼っているうちは1人前ではない。運を自分の実力と勘違いしてしまうことを恐れるわけです。人目を忍んで量をこなせば、だれでも偉大な才能を身に付けることができることを教えてくれています。

ビル・ゲイツもハーバード大学のコンピュータセンターで、夜通しコンピュータソフトの作成を行ったと言います。昼間は他の学生とコンピュータを共有しなければならないため、他の学生が寝ている間、ほとんどアパートにも帰らず何日も徹夜を繰り返して、革命的なソフトウェアを完成させたわけです。そして大きな富を手に入れました。

心血を注げば、運などというあいまいな要素に頼らず素晴らしい才能を身に付けることができるものです。血のにじむような単純作業の末に自らの手で才能を手に入れるのです。そこで得た成果は揺るぎない自信になります。自分なりに工夫を重ねて、自分にしかない才能を磨き上げましょう。明日の学調に、運を掛けていませんか？

進路で悩むのは私達だけでなく、有名な人々もけっこう悩んでいます。島崎藤村に「春」という作品があります。その中にこんな一節があります。

「石ころの多い山道を歩いていると、崖の下には谷川が流れていた。そこで、彼は石ころを拾って崖の上から落としてやった。自分の進むべき方向を占おうとしたのである。もし石ころが川の中に落ちたら、文学の道に進もう。途中で止まることがあったら、全く別の道に進もう。そう思って見ていると、石ころは途中で割れて、1つは川の向こうに、1つは川の中に、もう1つは川の手前で止まった。結局どうしてよいかわからなかった」

これは藤村自身の体験を語っているものだそうです。明治の末ではこうした占いで進路を決めてもよかったかもしれませんが、21世紀という時代を考えますと、そうはいきません。時代の要求を知り、自分の資質能力を生かすような選択をしなければなりません。

21世紀がどんな時代であれ、これからの時代に生きる人にとって、なくてはならないものが3つあると思います。

1つは健康な体です。体だけ丈夫でもダメです。しなやかな心が伴わないといけないと思います。2つ目には、常に学ぼうとする意欲です。コンピュータでも語学でも、芸術でも、自分の人生に何でも取り込んで豊かな人間になることです。3つ目は、誰とでもつき合える人間関係能力（コミュニケーション能力）です。機械化が進めば進むほど、人との関わりが大切になると思います。

自分の進路を決めるのは、大人でもなかなか難しいことです。自分に何ができるのか。自分の能力で通じるのか。人とうまくやっていけるのか。不安がいっぱいで、落ちつきません。時にはいらいらして、身近にいる人にあたることもあります。でも、どういう進路をたどるかは、自分で決めなければなりません。頑張りましょう！

#### お知らせ

☆9月2日（火）は学力調査のため、お弁当です。準備をお願いします。

☆9月27日（土）は親子奉仕作業です。敷地が広いので多くの方の手が必要です。御協力よろしくをお願いいたします。

☆部活動が終了したため、生徒の帰宅時間が早くなります。公民館・図書館などでは学習室が開設されています。帰宅後、進路実現に向けて有意義な時間を過ごせるよう、お家でもよく話合わせてください。

☆9月2日から、理科の補習授業が始まります。別紙で詳細を御連絡します。

10月6日（月）～10月10日（金） 保護者面談 御都合を聞きますので、御承知おきください。